

商工会議所 経営支援員が補助金申請をサポート

補助金

宇治商工会議所は、昨年度「経営革新等支援機関」に認定され、中小企業に対しより専門性の高い支援が出来ることになりました。新商品や新サービスの開発、販路開拓等の補助金の申請には、経営計画の作成や申請書類等の事前準備が必要です。そこで、宇治商工会議所では、経営支援員が事業者と一体となって、このような補助金の申請をサポートしています。補助金活用をお考えの方はお早めにご相談ください。

ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金(平成27年度補正予算1020.5億円)

対象者 革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善を行う中小企業・小規模事業者

対象事業 ①革新的サービス・ものづくり開発支援(補助率2/3)

- ・一般型 設備投資が必要 ※補助上限額 1,000万円
機械装置費、技術導入費、専門家経費等
- ・小規模型 設備投資は不要 ※補助上限額 500万円
一般型の経費に加え原材料費、外注加工費、委託費
知財関連経費、クラウド利用費等

②サービス・ものづくり高度生産性向上支援(補助率2/3)

- ・IoT等の技術を用いる設備投資が必要 ※補助上限額 3,000万円
機械装置費、技術導入費、専門家経費等

申込締切 4月13日(水)(当日消印有効)

提出先 京都府地域事務局 TEL 075-325-1381

ものづくり・商業・サービス新展開支援補助金の対象事業には、細かい要件があります。募集要項や申請用紙などの詳細は、中小企業庁(ミラサポ)Web ページ(<https://www.mirasapo.jp/subsidy/22968.htm>)をご覧ください。

IoT(Internet of Thing):モノのインターネットとは、自動車、家電、機械などあらゆるモノがインターネットに繋がり情報のやり取りをすること。モノのデータ化や自動化が進展し、新たな付加価値を生み出すというもの。

小規模事業者持続化補助金(平成27年度補正予算70億円)

対象者 小規模事業者(常時使用する従業員数が下記の事業者)

- ・卸売業・小売業、サービス業(宿泊業・娯楽業以外) 5人以下
- ・サービス業のうち宿泊業・娯楽業、製造業その他 20人以下

対象事業 経営計画に基づき、商工会議所の支援を受けながら実施する販路開拓等による経営の持続化を図る事業

対象経費 機械装置等購入費、広告宣伝費、展示会出展費、専門家経費等

補助金額 補助率2/3 補助上限額50万円

※海外展開、雇用増加、買物弱者対策の取り組みは上限100万円

申込締切 5月13日(金)(当日消印有効)

提出先 日本商工会議所小規模事業者持続化補助金事務局 TEL 03-6459-2004

小規模事業者持続化補助金

去年は、85社の申請手続きをサポートし、24社が採択されました。詳細は、下記Webページ(<http://h27.jizokukahojokin.info/>)をご覧ください。

—— 釜山昌之

貴社の優良従業員をご推薦ください

募集中

宇治商工会議所では、会員事業所ならびに特定商工業者である事業所に長年勤続され、功績顕著な方を優良従業員として6月開催の通常議員総会にて表彰させていただきますので、ぜひご推薦ください。

対象従業員 平成28年4月1日現在で、勤続年数が20年・30年・40年の方(家族従業員は除く)

申込締切 4月15日(金)

詳細は、宇治商工会議所業務課(Tel23-3101)まで、お問合わせください。

—— 中村真由美

所報
www.ujicci.or.jp
Chamber of Commerce & Industry

Webページには

- ☆ 京都府よろず支援拠点支援事例発表会
- ☆ 京都老舗のトークシンポジウム…京都産業21
- ☆ 上手な「ほめ方」・「叱り方」講座…関西生産性本部
- ☆ 下請中小企業・小規模事業者自立化支援対策費補助金公募開始



2016 **3** Monthly Contents

宇治商工会議所

〒611-0021 京都府宇治市宇治詰45-13
TEL0774-23-3101 FAX0774-24-6930

参加者 250 名 人脈作りのきつかけに！ 会員交流のつどい

「第 1 回宇治商工会議所会員交流のつどい」を 2 月 5 日パルティール京都にて開催しました。この事業は、宇治商工会議所の会員が一堂に会して親睦・交流・情報交換を図ると共に、商工会議所活動をより理解いただくことを目的として実施、当日は 250 名の会員事業所の皆様にご参加いただきました。

第一部 たねやの理念と行動力に聞き入る参加者

宇治商工会議所の事業や活用方法について事務局より説明した後、「伝統と革新を両立させる たねやの商道」と題し、近江八幡商工会議所副会頭のたねやグループ CEO 山本昌仁氏にご講演いただきました。たねやグループ 4 代目である山本氏はたねや伝統の和菓子の製造販売に軸足を置きながら時代や生活様式など様々な変化を敏感に捉え伝統にプラスした新しい和菓子やバームクーヘンなどの洋菓子にも期待と夢を与える提案も進めてこられました。特に“自然に学ぶまちづくり”という大きなビジョンを掲げ、店舗や飲食施設、各専門ショップ、農園、保育施設などを併設させた昨年 1 月にオープンしたばかりの「ラ コリーナ近江八幡」は“たねやの商道”の集大成と言え、菓子作りだけに留まらず自分が近江八幡にいた痕跡を残せる商いをしたいと近江商人としての壮大なプロジェクトについて語っていただき、参加者は、熱心に聞き入っておられました。

第二部 ブース紹介に漫才、大抽選会と盛り上がる会場

参加者同士の交流が積極的に行われ、会場のいたるところで名刺交換が行われていました。また、会場内に設けた企業紹介ブースでは、15 社の出展事業所の方々が司会アナウンサーと掛け合いながら自慢の商品を説明されていました。企業紹介ブースの一角では、昨年 11 月に誕生した「新・ご当地グルメ“宇治茶漬け”」が提供され、参加者は新しい味のお茶漬けに舌鼓をうっておられました。後半には、2010 年 M-1 グランプリ優勝の漫才師“笑い飯”が登場し漫才が始まると、会場全体に笑いが広がりました。さらに参加された役員議員・地区委員から提供いただいた地域産品が当たる大抽選会で会場は更に盛り上がり、好評のうちに終了しました。



講演される山本昌仁氏

参加者の声

「大変楽しい企画だった」「たねやさんのお話が聞けて良かった」「たくさんの方と情報交換できた」「第 2 回も期待している」などの評価をいただきました。

今後も会員同士が気軽に交流できる事業を企画してまいりますので、皆様のご参加をお待ちしています。

——— 中村真由美

吉備の国おかやま大会に参加 青年部全国大会

日本商工会議所青年部の第 35 回全国大会“吉備の国おかやま大会”が 2 月 18 日(木)～20 日(土)の 3 日間にわたり、「ジップアリーナ岡山」をメイン会場に、全国各地から約 6,000 名が参加して開催されました。

宇治商工会議所青年部（梅村晃一会長）では、倉敷の街並みなどを視察する会員研修会も兼ねて 19 名のメンバーが、19 日の大懇親会から合流し、普段会えない遠方のメンバーらとの交流を深めました。

20 日の記念式典は、日本商工会議所青年部 伴会長と日本商工会議所 三村会頭のあいさつ、来賓祝辞と、厳格な雰囲気のもと粛々と進行されました。基調講演では、ホリエモンこと堀江貴文氏が「失敗から学ぶ、ホリエモン流経営学」をテーマに講演され、「失敗を恥じず一歩踏み出す勇気を持って」「すべて自分がやるのではなく雇用し、できないことを補うべき」などの持論を述べられ、参加者は時間が過ぎるのを忘れるほど聞き入っていました。また記念事業として“青年部卒業式”が開催され、全国 549 名のメンバーが今年度で卒業されました。現役メンバーの祝福に感極まって涙を流す卒業生の姿も多く見られ、心温まる全国大会となりました。



ジップアリーナ岡山にて

——— 澤本匡人



日本最大規模の食品展示会で国内外バイヤーから反響！ 宇治市物産館 につぼん e 物産市

宇治商工会議所では、平成 20 年度より取り組んでいる地域産品の販路開拓支援事業「につぼん e 物産市事業」の一貫として、2 月 10 日から 12 日に 50 周年記念を迎え例年以上の規模で開催された食品展示会「スーパーマーケット・トレードショー 2016」に出展し、12 事業所から約 100 品目の商品の展示や試食を行うなど宇治物産の PR に努めました。

東京ビッグサイトで開催される国内最大規模の同展示会には、90,518 名のバイヤーが来場。この出展により、宇治商工会議所ブースでは、約 250 件の商談希望を獲得し、取引成立や会期後の継続商談など成果がありました。

今年の傾向は、昨年著しく増加したインバウンド向けの抹茶関連商材の人氣が依然高く、国内取引では惣菜類の反響が高かったほか、アジアやヨーロッパの小売店・料飲店に關係する国内代理店から、前金決済制などリスク負担の少ない取引の依頼を多数いただくなど輸出關係の商談が増加しました。

3 月には、幕張メッセで開催される「FOODEX JAPAN」へ通訳を完備しての出展を予定しています。また、過去 7 年間の事業で交流した約 2000 名のバイヤーに対して、地域産品の情報を提案して、商談機会の掘り起しに取り組むなど 1 年を通して販路開拓事業を強力に促進してまいります。



「につぼん e 物産市事業」では、大規模展示会出展、百貨店等の催事出展支援、「京都宇治土産.com」でのネット通販支援等を行っています。詳細は、商工課（TEL23-3101）までお問い合わせください。

——— 稲田将人

「京あるき in 東京 2016」に参加し、オール宇治で PR 観光連携

昨年 12 月に、京都市と交わした「観光と安心安全に関する連携協定」の一環として、2 月 13 日に山本哲治会頭は、山本正宇治市長と北村善宣宇治市観光協会会長とともに、京都市が東京都内で開催した PR イベント「京あるき in 東京 2016 恋する東京ウィークス」に参加されました。

宇治市の出展ブースでは、抹茶の原料であるてん茶と玉露を配合したお茶「碾玉（てんぎょく）」を振舞ったり、チャチャ王国のおうじちやまのグッズや宇治茶一煎パックなどを配布したほか、鶴匠姿の女性鶴匠が宇治川の鶴飼を紹介するなど、「オール宇治体制」で PR を行ない、宇治に興味を持たれた大勢の人々で終始賑わい、今後の観光誘客への期待が伺えました。



オール宇治体制で PR

宇治っ子朗読劇団☆Genji 公演 2016 源氏物語宇治十帖

公益財団法人宇治市文化センターでは、未来を担う子どもたちに古典文化を継承してもらおうと「源氏物語宇治十帖朗読講座」を企画されました。

当日は、時代衣装に身を包んだ小学 3 年生から中学 2 年生までの子どもたちが、練習を重ねた成果を役になりきって朗読します。

難しいと敬遠されがちな古典も、子どもたちの朗読劇にすると楽しくわかりやすくなります。大人も子どもも楽しめる朗読劇にどうぞご来場ください。



お問い合わせは、公益財団法人宇治市文化センター（TEL39-9333）まで。

日 時 平成 28 年 3 月 12 日（土）13:30 開演（13:00 開場）
場 所 宇治市文化センター小ホール
入 場 料 無料（全席自由） ※先着 200 名様に特製和の香り「文香」プレゼント！
公 演 内 容 宇治十帖朗読劇、和歌朗詠
出 演 宇治っ子朗読劇団☆Genji、宇治市芸術文化協会
主 催 公益財団法人宇治市文化センター

平成 28 年 宇治川花火大会休止のお知らせ

観 光

宇治川花火大会主催者（宇治市・宇治市観光協会・宇治商工会議所）では、宇治川増水や雑踏事故のリスクを踏まえ、打ち上げ場所を変更し、これまでの花火大会と同規模であることを前提条件とした開催を検討してきました。

しかし、広域から観覧が可能であり、安全対策に多額の費用を要することや、花火のサイズが従来より小さいものしか打ち上げられず、魅力が低下する等の課題があることから、平成 28 年については休止とし、昨年同様の代替イベントの実施を検討することになりました。

また、平成 29 年の花火大会の開催に向け、宇治川周辺において、安心・安全で、実施規模やスタイルの変更も視野に入れ、引き続き調査・検討していくことを決定いたしましたので、皆様のご理解をお願いいたします。

出前学園祭！～学生がよさこい踊りで元気を送ります～

大久保地域情報

広野大久保地域の活性化を目指して「広野・大久保を盛り立てる会」が昨年、京都文教大学総合社会学部 島本晴一郎教授や地域の関係者により発足されました。その取り組みとして、京都文教大学の学生を中心に、地域の皆様に笑顔にする交流イベント『広野・大久保出前学園祭』を下記日程にて開催されます。当日は、学生よさこい祭りやよさこい衣装体験、ビンゴ大会などが催され、参加は無料です。お気軽にお越しください。

イベントの詳細は、京都文教大学島本研究所（TEL25-2462）までご連絡ください。

日 時 3 月 5 日（土）12：00～14：00
場 所 近鉄大久保駅改札前広場
主 催 広野・大久保出前学園祭実行委員会
後 援 宇治市、広野・大久保を盛り立てる会
イベント よさこい踊り、よさこい衣装体験、ビンゴ大会 等

——— 小西祥太郎

商工会議所の委員会報告

特別・地区委員会

臨時大久保地区委員会（高木健次委員長、高見進副委員長、信貴豊長副委員長）

2 月 12 日開催：京都文教大学総合社会学部 島本 晴一郎教授より、「広野・大久保出前学園祭について」説明。

今後開催予定の委員会

3/11 共済事業運営委員会

3/16 東宇治地区委員会

3/25 小規模企業振興委員会

宇治川改修対策特別委員会（中村健治委員長、金丸公一副委員長）

2 月 16 日開催：塔の島地区における工事進捗状況及び平成 28 年度工事予定について協議。

槇島地区委員会（西村三典委員長、太田竜将副委員長、樋口始郎副委員長）

2 月 22 日開催：スーパーマツモトの出店や企業面接会、各種補助金制度についての説明と、地区の諸問題について協議。

小倉地区委員会（森下康弘委員長、山口興治副委員長、角田浩史副委員長）

2 月 23 日開催：京都中央信用金庫小倉支店の移転や第 1 回オグザニア大作戦、企業面接会、各種補助金制度の説明と、地区の諸問題について協議。

